

2021年9月1日

報道関係各位

国立大学法人千葉大学
イオンモール株式会社

ハビネスモール

イオンモールウォーキングと健康に関する共同研究を開始

イオンモールアプリウォーキング機能利用者向けのアンケートを実施します

国立大学法人千葉大学（大学本部：千葉県千葉市、学長：中山 俊憲）とイオンモール株式会社（本社：千葉県千葉市、代表取締役社長：岩村 康次）は、イオンモールが取り組むイオンモールウォーキングに関して、「イオンモールウォーキングと健康」を題材に、共同研究を実施します。本研究は、OPERA 採択事業として産学が連携することにより、イオンモールウォーキングの取り組みが、地域住民の健康やコミュニティに及ぼす影響を明らかにすることを目的としています。

イオンモールでは、地域のお客さまの健康的なライフスタイル実現をサポートすることを目的に、館内へのウォーキングコースの設置やウォーキングイベントの実施、イオンモールアプリへのウォーキング機能の搭載などの取り組みを実施してまいりました。

また、2018年に、千葉大学とイオン株式会社は、関係事業者とともに、OPERA（※1）採択事業「ゼロ次予防（※2）戦略により Well Active Community (WACo) のデザイン・評価技術の創出と社会実装」として、暮らしているだけで健康・活動的になれるコミュニティをハード・ソフト両面から提案するプロジェクト（※3）をスタートしました。

これまでも千葉大学及び、株式会社竹中工務店との協働により、ゼロ次予防の視点を活かした『「健康への気づき」を促す空間デザイン・プログラム（※4）』の実施など、健康意識の向上や長寿社会の実現に向けた取り組みを進めています。

＜ウォーキングコースの設置やイベント実施＞

Health AEON MALL
MALLWALKING
イオンモールウォーキング



＜ウォーキング機能搭載＞



※1 /OPERA：科学技術振興機構（JST）による産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラム事業

※2 /ゼロ次予防：疫病につながる社会経済的、環境的、行動的要因を予防すること

※3 /参考：2018年9月25日発表リリース (<https://www.chiba-u.ac.jp/general/publicity/press/files/2018/20180925OPERA.pdf>)

※4 /参考：イオンモール株式会社ホームページ/CSR・環境活動 (<https://www.aeonmall.com/csr/materiality/tsunagari/>)

■研究主体：国立大学法人千葉大学 予防医学センター

■研究代表者：准教授 花里 真道

■共同研究先：イオンモール株式会社

■本研究におけるアンケート実施について

・タイトル：イオンモールウォーキングと健康に関するアンケート

・期間：全2回の実施（予定）

第1回：2021年9月8日（水）～2021年9月30日（木）

第2回：2021年11月頃

・実施方法：イオンモールアプリウォーキング機能内バナーよりアンケートページへリンク

※イオンモールアプリのダウンロード及び、ウォーキング機能への登録が必要

【お問い合わせ】

・本研究やアンケートに関する内容

国立大学法人千葉大学 予防医学センター 花里 真道

TEL：043-290-3877

MAIL：hanazato@chiba-u.jp

・上記以外の内容

イオンモール株式会社 社長室 広報G

TEL：043-212-6733